

みどり認定

有機農業

農業・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

株式会社カントウ（群馬県前橋市）



【生産概要】（令和6年9月時点）

採卵鶏（成鶏） 6万羽

育成鶏 65万羽

【経営概要】

昭和29年創業（平成7年に「株式会社カントウ」に商号変更）

従業員：19名

代表者：代表取締役社長 井上義元

【販売概要】

中大雛販売、卵直売

■環境負荷低減の取組内容

- 鶏糞を原料として堆肥を生産する際、自動攪拌装置や密閉式強制通気攪拌発酵槽を活用した強制発酵を行うことで、温室効果ガスの排出を低減する。
- 飼料については、アミノ酸バランスを重視した配合飼料を給餌することで、家畜ふん尿中の窒素やリン等の環境負荷の原因となる物質の排出を低減する。

■みどり認定取得のきっかけ、よかったこと等

- 養鶏農家にとって鶏糞処理は、経営面・環境面等において大変重要な事業であるという認識から、適切な処理に努めてきた。近年では、より環境負荷を低減できるよう、最新型のロータリー式発酵装置を導入している。
- 飼料についても、以前から安全性等を追求してきたが、アミノ酸バランスを重視したアミノ酸調整飼料を導入することで、環境負荷低減につながっている。
- 県が発行した家保だよりでみどり認定（ぐんまエコファーマー認定）制度の存在を知り、かねてから実践してきた環境負荷低減の取組を評価してくれる制度だと思い、認定にチャレンジした。
- 認定取得を機に、自社が販売する生産物のブランド価値の向上やイメージアップに繋げていきたい。また今後は「持続可能性に配慮した鶏卵」の生産と販売に取り組んでいきたい。

事務所所在地 〒379-2144 群馬県前橋市上増田町1288

電話番号 027-266-1451

HPアドレス <http://kanto-hiyoko.com/index.php?FrontPage>